

# 大豆近況 VOL.166

団体会員  
一般会員 各位  
賛助会員  
協賛企業

関係部署にご回覧ください。

令和4年10月7日  
一般財団法人 全国豆腐連合会

「大豆近況」をお届け致します。是非、ご活用下さい。

## ○北米産大豆

9月のシカゴ相場(2022年11月限)は、\$14.2/ブッシェルで寄り付き、月中高値は\$15/ブッシェルを超える場面もありましたが、\$13.6/ブッシェルでの引けと値動きの荒い月となりました。

米国農務省が9月12日に発表した、2022/2023年度の米国大豆需給報告において、供給面では、期初在庫が上方修正(240百万ブッシェル)となるも、作付面積が8,750万エーカー(前月8,800万エーカー)、収穫面積が8,660万エーカー(前月8,720万エーカー)、単収がエーカーあたり50.5ブッシェル(前月51.9ブッシェル)、生産量が1億1,915万トン(前月1億2,332万トン)にそれぞれ下方修正され、全体供給数量は1億2,609万トンに下方修正されました。需要面では、搾油用、輸出等が下方修正されましたが、期末在庫は544万トン(前月667万トン)、在庫率4.51%(前月5.41%)に下方修正される結果となりました。また、2022/2023年度の世界大豆需給報告ですが、米国産大豆の生産量の下方修正等により、生産量は3億8,977万トン(前月3億9,279万トン)、期末在庫は9,892万トン(前月1億1,411万トン)、在庫率は26.2%(前月26.8%)に下方修正されております。米国大豆の供給面の修正は、事前予想を下回り強材料となり需給報告後の相場は急伸しました。

一方、9月30日に米国農務省より発表された米国大豆の四半期在庫は、2億7,400万ブッシェルとなっており、市場で予想されていた2億4,200万ブッシェルを上回る結果となったことから、弱材料となり発表後に相場を下げる結果となりました。

引き続き米国産大豆の在庫率は低く予断を許さない状況です。現在南米(ブラジル・アルゼンチン)で作付けが進んでおりますが今後は南米の天候が相場の材料となってきます。

米国産大豆の作柄に関してですが、10月3日に米国農務省より発表された大豆生育進捗状況によりますと、作柄(Crop Condition)の「良」と「最良」の合計ポイントが全米平均55ポイントとなっております。米国中西部の西側は干ばつ傾向であったことから低いポイント(サウスダコタ州37%、ネブラスカ州35%)となっておりますが、中東部は比較的作柄が良い(イリノイ州67%、オハイオ州64%、ミシガン州68%)と言われており、本年産は産地による品質格差が懸念され

ます。

2021年産大豆の入港状況は、依然として大幅な遅れや船積みキャンセルが発生しており、混乱が続いている状況です。今後も国内在庫ひっ迫が懸念されます。また、海上運賃は高値水準を維持しており、引き続きコストアップの要因となっております。

#### ○為替相場

9月の円相場は、1ドル138円後半付近から始まりました。8月ISM(全米供給管理協会)非製造業景況指数の良好な結果、米景気の底堅さが示された事でFRB(連邦準備理事会)の金融引き締めが意識され、米債券売りが進み、米長期金利が上昇した事によりドル高、1ドル140円半ばまで円安が進みました。9月21日には政策金利を0.75%の利上げが発表され米景気の好調さがより強調され、10月3日現在、1ドル=144円半ばとなっております。為替の動きは非常に激しく、予想が難しい状況ではありますが米国の景気動向指数は引き続き良好な傾向にあり、ドルが強い状況が続いていることから、引き続きドル高・円安に進み易い状況であると思われます。

#### ○国産大豆

令和3年産の入札会は7月で終了しております。令和3年産は約40,259トンが上場され、落札率は81.6%、平均落札価格は、普通大豆¥9,864/60kg、特定加工用¥9,152/60kg、全体¥9,709/60kgとなっており、令和4年産の入札会までは、この結果が相場の指標となるものと思われれます。

現在、令和4年産国産大豆の生育が全国で進んでおります。生育状況ですが、北海道、関東甲信地方、中国地方、九州地方は概ね順調、東北地方は播種盛期に播種した圃場については、概ね順調ですが、宮城県では7月中旬の豪雨により県下の3割程度が冠水した影響が大きく集荷量の低下は免れない状況です。8月以降は天候に恵まれたので、どこまで回復出来るかに注目されます。北陸、東海、近畿地方も多雨の影響を受けましたが、被害が出ている圃場が主産地ではないため、現時点では集荷量に大きな影響を与えない状況です。また8月以降は天候にも恵まれ順調に生育が進んでいる様子です。

以上